



事業概要

「MUFG推しごとクラウドファンディング」の一環として実施する、官民共創による社会課題解決の実証プロジェクト

- ①地図アプリを開発・提供するスタートアップ企業と共に創し、防犯灯管理のデジタル化を進めます。
- ②アプリを活用することにより、市内にある防犯灯の設置状況等の把握が容易になります。
- ③修繕依頼等がよりスマートに行えます。

事業計画

- ・防犯灯の位置情報等をアプリに登録
- ・防犯アドバイザーの巡回に併せ、位置情報の修正、現況の登録
- ・写真等の確認により修繕必要性を判断
- ・新たな危険箇所等の発見

本市の課題

日進市には現在8,000基を超える防犯灯が設置されています。その一つひとつについて、位置情報と写真データが別々で管理されており、維持管理の効率化が課題となっています。既存防犯灯の計画的な修繕に加え、危険箇所を事前に把握し、新規防犯灯の設置判断の精度向上を図る必要があります。

目標

防犯灯の管理業務の効率化により、防犯体制を強化することで、市民の安全・安心を守るまちづくりを目指します。

目標額
200万円

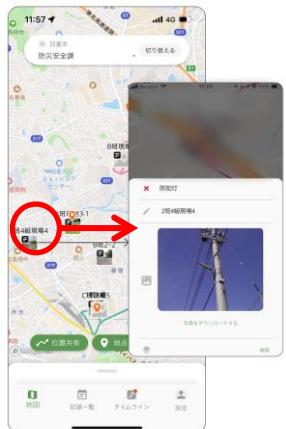
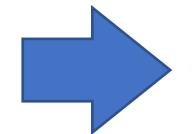
防犯灯地図データ構築費用、カスタマイズ機能開発費用 など

ベネフィット

- ・プレスリリース
- ・広報紙、SNS等で紹介



位置図と写真を別々に管理



地図アプリ上で一括管理！